

ドローン操縦士養成カリキュラム

	1年目(2年生)		2年目(3年生)	
	地上座学	フライト訓練	地上座学	フライト訓練
一学期	<ul style="list-style-type: none"> ○無人航空機概論 ○基礎航空力学 ○気象 ○法規制・ルール 	<ul style="list-style-type: none"> ○フライトシミュレータと200グラム以上のドローンを使った基礎フライト訓練の実施。 ○国土交通省航空局が求めるフライトタイムを稼ぐため、夏休みに集中訓練を行う。 <p>→目的：操縦士資格の取得</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○農薬の基礎 ○ドローン測定の基礎 	<ul style="list-style-type: none"> ○Phantom 4を使いフライト訓練 →GPSを切った状態で農業用マニューバーを実施する。 →目的：農業用ドローンの飛行させるための基礎を学ぶ。 ○GSPROを使った測量実習 写真測量ソフト「テラマッパー」をつかったデータ処理実習。 ※夏休みに集中訓練を行う。
二学期	<ul style="list-style-type: none"> ○DJI Go 4の設定 	<ul style="list-style-type: none"> ○GPSを使わないフライトモードで事業コースのフライトトレーニングを行う。 <p>→目的：事業操縦士資格の取得</p> <p>航空局にフライトのために、飛行許可承認書の申請</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○ドローンの運用 	<ul style="list-style-type: none"> ○Phantom 4を使い10L農業用ドローンの飛行させることができるか、判定を行う。 ○判定が合格の場合、10L農業用ドローンで訓練を実施する。 ○不合格者は、Phantom4でフライト訓練を継続する。 →農業用の大型ドローンを安全に飛行させるための基礎を学ぶ
三学期	<ul style="list-style-type: none"> 農薬散布に係わる安全ガイドライン 	<ul style="list-style-type: none"> ○GPSを使わないフライトモードで事業コースのフライトトレーニングを行う。 ○春休みに集中訓練を実施。 <p>→目的：事業操縦士資格の取得</p>		